

厚生労働省大臣官房統計情報部

担当係：社会統計課縦断調査室出生児調査係

電 話：03-5253-1111（内線：7474）

03-3595-2413（ダイヤルイン）

第4回21世紀出生児縦断調査結果の概況

目 次

調査の概要	1ページ
結果の概要	
1 家族の状況	
(1) きょうだいの構成	3
(2) 保育者	3
(3) 母の就業状況	5
2 子育てについての方針	
(1) 健康に関して意識して行っていること	6
(2) しつけの状況	7
(3) 悪いことをしたときの対応	8
3 子どもの状況	
(1) 就寝時間・起床時間	9
(2) 食事のようすで心配なこと	11
(3) 病気やけが	12
(4) 子どもどうしの遊び	12
(5) テレビ・コンピュータゲーム	13
(6) 習い事	14
(7) 性格	15
4 子育て感	
(1) 子どもを育てていてよかったと思うこと	17
(2) 子どもを育てていて負担に思うことや悩み	17
(3) 子育てについての相談相手	18
統計表	19
用語の定義	27
調査項目一覧	28

第4回21世紀出生児縦断調査の結果は、厚生労働省のホームページにも掲載されています。

アドレス (<http://www.mhlw.go.jp/>)

調査の概要

1 調査の目的

この調査は、同一客体を長年にわたって追跡調査する縦断調査として、平成13年度から実施を始めた承認統計であり、21世紀の初年に出生した子の実態及び経年変化の状況を継続的に観察することにより、少子化対策等厚生労働行政施策の企画立案、実施等のための基礎資料を得ることを目的としている。

2 調査の対象

全国の2001年1月10日から17日の間及び7月10日から17日の間に出生した子を対象とし、厚生労働省が人口動態調査の出生票を基に調査客体を抽出した。双子、三つ子についてもそれぞれの子を対象としている。

3 調査の時期

1月生まれは平成16年8月1日、7月生まれは平成17年2月1日（対象児の年齢 3歳6ヵ月）とした。

4 調査事項

同居者、保育者、父母の就業状況、健康について意識して行っていること、しつけの状況、悪いことをしたときの対応、就寝時間・起床時間、ふだんの食事のようすで心配なこと、病気やけが、子どもどうしの遊びのようす・テレビを見る時間・コンピュータゲームをする時間、習い事の状況、性格、子どもを育ててよかったと思うこと、子どもを育てていて負担に思うことや悩み、子育ての相談の状況等

5 調査の方法

調査票の配布及び回収は郵送により行った。

6 調査票の回収状況等

調査票の配布数及び回収数は以下のとおりである。

	1月生まれ			7月生まれ			合計		
	配布数	回収数	回収率	配布数	回収数	回収率	配布数	回収数	回収率
第1回	26,620	23,423	88.0%	26,955	23,592	87.5%	53,575	47,015	87.8%
第2回	23,391	21,923	93.7%	23,575	22,002	93.3%	46,966	43,925	93.5%
第3回	23,374	21,365	91.4%	23,523	21,447	91.2%	46,897	42,812	91.3%
第4回	22,439	20,699	92.2%	22,398	20,858	93.1%	44,837	41,557	92.7%

7 利用上の注意

(1) 表章記号の規約

計数のない場合	—
計数不明又は計数を表章することが不適當な場合	…
比率が微小（0.05 未満）の場合	0.0

(2) この概況に掲載の数値は四捨五入しているため、内訳の合計が総数に合わない場合がある。

結果の概要

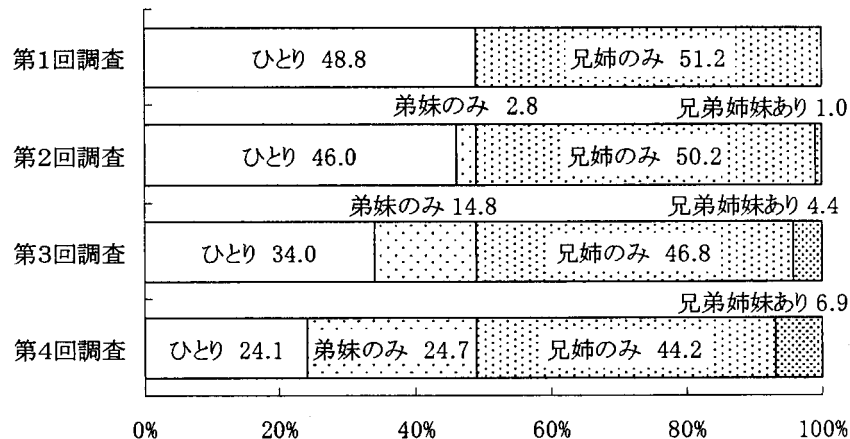
1 家族の状況

(1) きょうだいの構成

第1回調査時に一人っ子であった子に弟妹が生まれている割合は約半数。

きょうだい構成の変化をみると、第1回調査時（6ヵ月児）に48.8%であった「ひとり」の割合は、その約半数に弟妹が生まれ、第4回調査（3歳6ヵ月）では24.1%となっている（図1）。

図1 きょうだい構成の変化



(2) 保育者

保育所や幼稚園を利用している子の割合は半数に達した。

ふだんの保育者を第3回調査と比較すると、「保育所・託児所の保育士など」が26.1%から34.0%へ増えている。第4回調査で幼稚園（年少）の入園年齢となる1月生まれでは「幼稚園の先生」が28.7%、総数でも16.3%あり、「保育士等・幼稚園の先生あり」は50.3%となった。（表1）

表1 ふだんの保育者（複数回答）の変化

	総数	ふだんの保育者（複数回答）											その他	
		母	父	祖父母	母方祖母	母方祖父	父方祖母	父方祖父	あり 幼稚園の先生 保育士等	幼稚園の先生	保育士等あり	保託保 育児所 士所の など		シベ ンター 保育 ママ
第3回調査 総数	100.0	93.0	44.9	26.1	14.6	5.6	12.1	5.1	26.4	26.1	0.4	2.3
第4回調査 総数	100.0	91.8	44.3	24.1	13.4	5.4	11.0	4.8	50.3	16.3	34.2	34.0	0.3	1.8
1月生まれ	100.0	91.8	44.5	23.4	13.2	5.4	10.5	4.5	64.9	28.7	36.4	36.3	0.2	1.8
7月生まれ	100.0	91.8	44.2	24.7	13.7	5.3	11.4	5.0	35.9	4.1	31.9	31.7	0.3	1.7

注: 1) 第3回調査と第4回調査の回答を得た者(総数 40,616)を集計。
2) 総数にはふだんの保育者の「不詳」を含む。

日中の主な保育者が父母である子は前回より減少している。

平日の日中に子どもと過ごす時間が一番長い日中の主な保育者をみると、「母・父」は第3回調査の71.2%から第4回調査で57.6%に減少している（表2）。

表2 日中の主な保育者の変化

(単位:%)

	第4回調査							
	総数	母・父	祖父母	保育士等	先生 幼稚園の	その他		
第3回調査	総数	(100.0)	100.0	57.6	3.6	30.1	7.9	0.2
	母・父	(71.2)	100.0	77.0	1.3	12.2	8.9	0.1
	祖父母	(5.2)	100.0	12.5	46.4	28.8	11.4	0.2
	保育士等	(23.0)	100.0	8.4	1.1	85.9	3.9	0.1
	その他	(0.3)	100.0	13.6	8.7	24.3	27.2	26.2

注:1)第3回調査と第4回調査の回答を得た者(総数 40,616)を集計。

2)総数には各項目の「不詳」を含む。

第4回調査までの保育パターンで、1月生まれの「父母のみ」の割合は半数を下回った。

第1回調査から第4回調査までの平日の日中の主な保育者は、「父母のみ」が53.7%、「2歳以前から保育士等」が17.6%、「当初父母、3歳から保育士等」が7.4%、「当初父母、3歳から幼稚園の先生」が6.0%となっており、以上の4つの主な保育パターンで全体の84.8%を占めている。

1月生まれでは「当初父母、3歳から保育士等」が8.9%、「当初父母、3歳から幼稚園の先生」が10.6%で、「父母のみ」は47.0%となった。（表3）

表3 第1回調査から第4回調査までの平日の日中の主な保育者（保育パターン）

(単位:%)

	総数	1月生まれ	7月生まれ
総数	100.0	100.0	100.0
父母のみ (第4回調査まで引き続き母・父)	53.7	47.0	60.4
2歳以前から保育士等	17.6	17.9	17.3
0歳から保育士等 (第4回調査まで保育士等)	2.6	3.0	2.2
当初父母、1歳から保育士等 (第1回調査母・父で第2回調査から保育士等)	9.4	9.5	9.3
当初父母、2歳から保育士等 (第2回調査まで母・父で第3回調査から保育士等)	5.6	5.4	5.8
当初父母、3歳から保育士等 (第3回調査まで母・父で第4回調査から保育士等)	7.4	8.9	6.0
当初父母、3歳から幼稚園の先生 (第3回調査まで母・父で第4回調査から幼稚園の先生)	6.0	10.6	1.5
他の保育パターン	10.5	10.6	10.5

注:1)第1回調査から第4回調査まで回答を得た者(総数 39,838)を集計。

2)総数には保育者の不詳を含む。

(3) 母の就業状況

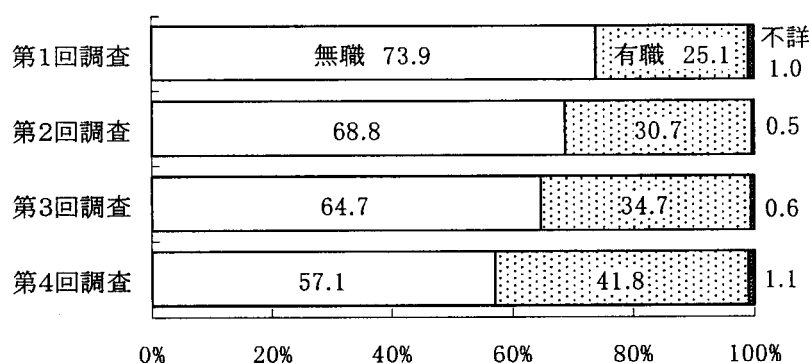
母が有職の割合は年々増加している。

仕事を探している母、職に就いた母の割合は、「弟妹なし」が高い。

母が「有職」の割合は、第1回調査の25.1%から、第4回調査で41.8%となっている(図2)。

第3回調査で「無職」のうち、第4回調査では「有職」となった母の割合は16.4%となっており、弟妹の有無別に比較すると、「弟妹あり」(12.6%)より「弟妹なし」(18.5%)の方が高く、第3回調査が「無職」で「仕事を探している」割合も「弟妹あり」(8.3%)より「弟妹なし」(13.5%)の方が高い(表4)。

図2 母の就業割合の変化



注: 母と同居している、第1回調査から第4回調査まで回答を得た者(総数 39,661)を集計。

表4 弟妹の有無別にみた母の就業状況の変化

(単位: %)

	第4回調査											
	総数	無職	(再掲) 仕事を 探している	(再掲) 仕事を 探して いない	有職	勤め (常勤)	勤め (パート・ アルバイト)	自営業・ 家業	内職	その他		
第3回調査	総数	(100.0)	100.0	56.9	8.8	47.7	42.0	15.6	18.1	5.3	2.1	0.9
	弟妹なし	(68.3)	100.0	51.7	9.5	41.8	47.2	16.7	21.7	5.6	2.4	0.9
	弟妹あり	(31.7)	100.0	68.1	7.3	60.3	30.8	13.3	10.3	4.8	1.4	1.0
	無職	(100.0)	100.0	82.5	11.6	70.3	16.4	1.3	10.0	2.2	2.3	0.5
	弟妹なし	(63.8)	100.0	80.3	13.5	66.2	18.5	1.3	11.6	2.2	2.8	0.5
	弟妹あり	(36.2)	100.0	86.4	8.3	77.5	12.6	1.3	7.3	2.2	1.5	0.4
	有職	(100.0)	100.0	9.6	3.5	5.8	89.5	42.2	32.8	11.1	1.6	1.8
	弟妹なし	(76.6)	100.0	7.6	3.3	4.1	91.5	40.6	37.1	10.7	1.7	1.5
	弟妹あり	(23.4)	100.0	16.1	4.3	11.3	82.8	47.6	18.9	12.1	1.3	2.9

注: 1) 母と同居している、第3回調査と第4回調査の回答を得た者(総数 40,446)を集計。総数には各項目の「不詳」を含む。

2) 「無職」には「求職状況不詳」、「学生」を含む。

3) 弟妹の有無は第4回調査時のものである。

2 子育てについての方針

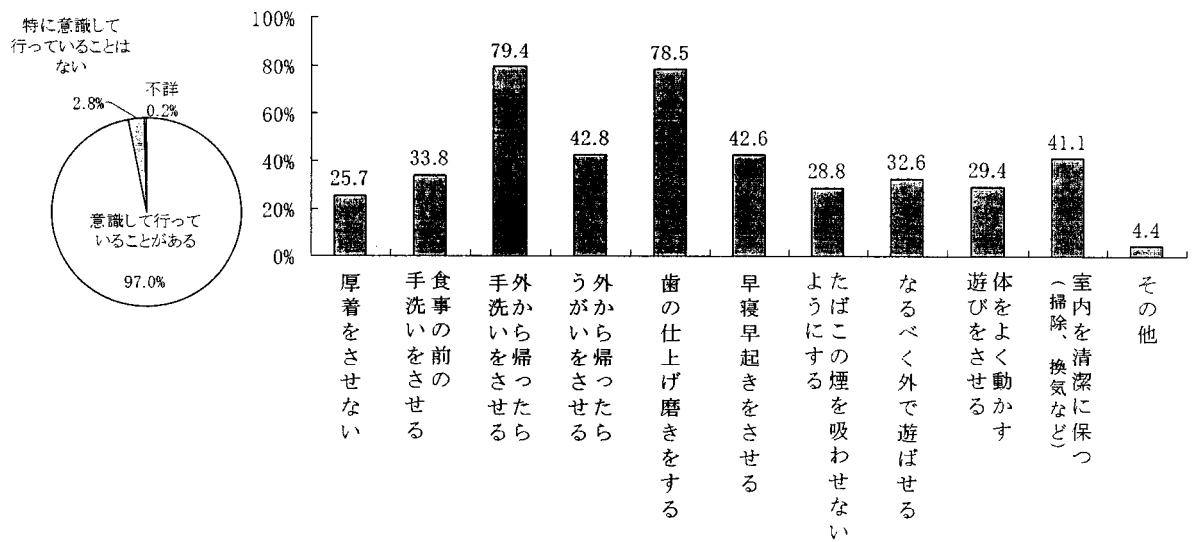
(1)健康に関して意識して行っていること

健康に関して意識して行っていることは、外出後の手洗いや歯の仕上げ磨きが多い。

幼稚園を利用している子では、手洗いや「早寝早起きをさせる」割合が高い。

健康に関して「意識して行っていることがある」は 97.0%で、「外から帰ったら手洗いをさせる」(79.4%)、「歯の仕上げ磨きをする」(78.5%)が多い。また、主な保育パターンのうち、「当初父母、3歳から幼稚園の先生」では、手洗いや「早寝早起きをさせる」が他に比べて高い。(図3、表5)

図3 健康に関して意識して行っていること (複数回答)



注: 第4回調査の回答を得た者(総数 41,557)を集計。

表5 主な保育パターン別にみた健康に関して意識して行っていること (複数回答)

	総数	意識して行っている	健康に関して意識して行っていること(複数回答)											特に意識して行っていない
			厚着をさせない	食事の前の手洗いをさせる	外出から帰ったら手洗いをさせる	外出から帰ったらうがいをさせる	歯の仕上げ磨きをする	早寝早起きをさせる	たばこの煙を吸わせないようにする	なるべく外で遊ばせる	遊びをよく動かす	(掃除、換気など)室内を清潔に保つ	その他	
総数	100.0	97.0	25.7	33.8	79.8	43.0	78.9	42.6	28.9	32.6	29.3	41.1	4.4	2.8
父母のみ	100.0	98.0	23.7	33.1	85.8	48.2	82.9	41.2	30.1	34.7	29.3	45.9	4.6	1.8
2歳以前から保育士等	100.0	95.6	31.6	34.5	70.4	36.4	71.8	42.0	27.6	28.3	28.3	32.2	4.3	4.1
当初父母、3歳から保育士等	100.0	97.0	28.6	34.8	75.0	38.5	78.0	48.8	26.3	30.7	28.0	40.4	3.9	2.7
当初父母、3歳から幼稚園の先生	100.0	98.0	24.5	40.2	87.2	47.4	80.0	56.8	29.2	35.2	30.5	42.9	4.8	1.7

注:1)第1回調査から第4回調査まで回答を得た者(総数39,838)から集計。

2)総数には各項目の「不詳」を含む。

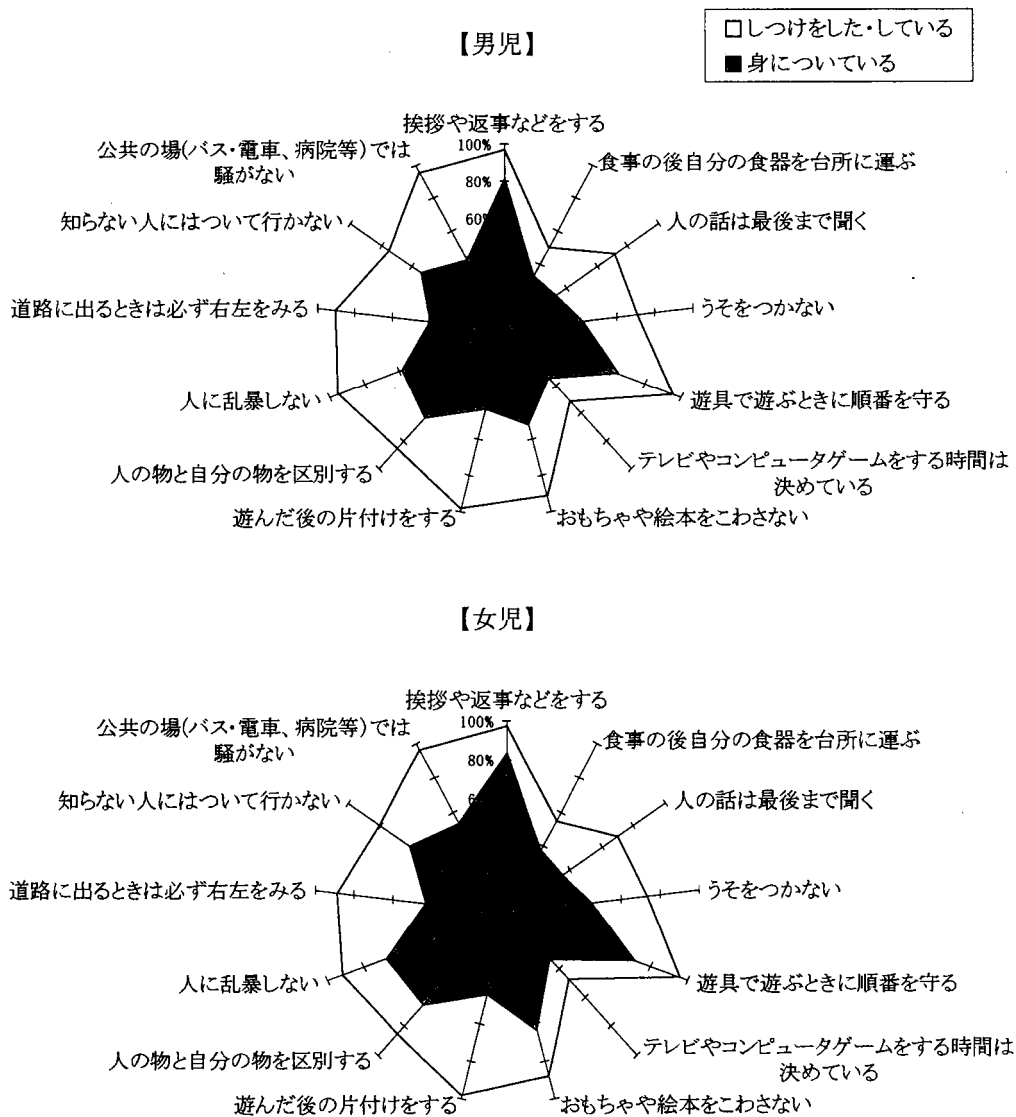
(2)しつけの状況

「挨拶や返事などをする」は、しつけによって身につけやすく、「遊んだ後の片付けをする」、「道路に出るときは必ず右左をみる」及び「公共の場(バス・電車、病院等)では騒がない」は身につけにくい。

しつけの状況を見ると、「挨拶や返事などをする」は、男児、女児ともに「しつけをした・している」割合と「身につけている」割合が多い。一方、「遊んだ後の片付けをする」、「道路に出るときは必ず右左をみる」及び「公共の場(バス・電車、病院等)では騒がない」は、男児、女児ともに「しつけをした・している」割合は多いが「身につけている」割合が少ない。

しつけによって「身につけている」割合をみると、おおむね女児の方が高い。(図4、表6)

図4 性別にみたしつけの状況



注:1)第4回調査の回答を得た者(総数 41,557)を集計。
2)総数には各項目の「不詳」を含む。

表6 性別にみたしつけの状況

(単位:%)

	総数	しつけをした・している			しつけをしていない			(再掲)
		総数	身につけている	身につけていない	総数	身につけている	身につけていない	身につけている
男児								
挨拶や返事などをする	100.0	97.1	81.2	14.9	2.1	1.5	0.6	83.0
食事の後自分の食器を台所に運ぶ	100.0	50.1	33.1	16.4	49.1	5.1	42.5	38.4
人の話は最後まで聞く	100.0	71.4	32.3	37.5	27.6	10.9	15.6	43.4
うそをつかない	100.0	71.0	41.9	27.0	28.0	15.2	10.5	57.3
遊具で遊ぶときに順番を守る	100.0	95.3	64.2	29.1	3.7	1.5	2.0	65.8
テレビやコンピュータゲームをする時間は決めている	100.0	51.7	34.0	16.9	46.3	11.2	30.5	45.3
おもちゃや絵本をこわさない	100.0	91.3	52.4	37.5	7.9	4.9	2.7	57.5
遊んだ後の片付けをする	100.0	98.1	43.6	52.7	1.2	0.2	1.0	43.9
人の物と自分の物を区別する	100.0	85.3	62.6	21.4	13.7	8.8	4.2	71.7
人に乱暴しない	100.0	95.0	58.5	34.3	4.2	3.5	0.6	62.3
道路に出るときは必ず右左をみる	100.0	90.2	40.0	48.4	9.1	0.5	8.1	40.6
知らない人にはついて行かない	100.0	74.8	53.5	18.3	24.4	7.3	15.0	60.9
公共の場(バス・電車、病院等)では騒がない	100.0	96.0	42.8	51.3	3.2	1.3	1.7	44.3
女児								
挨拶や返事などをする	100.0	97.2	83.1	13.0	2.1	1.5	0.6	85.0
食事の後自分の食器を台所に運ぶ	100.0	54.2	37.2	16.3	45.1	6.6	37.3	44.0
人の話は最後まで聞く	100.0	70.6	34.8	34.4	28.4	12.6	14.6	47.6
うそをつかない	100.0	73.2	43.9	27.3	25.7	15.1	8.7	59.2
遊具で遊ぶときに順番を守る	100.0	95.4	70.5	23.2	3.7	1.7	1.7	72.4
テレビやコンピュータゲームをする時間は決めている	100.0	47.3	33.1	13.5	50.5	14.3	31.1	47.6
おもちゃや絵本をこわさない	100.0	88.0	63.1	23.8	11.3	8.3	2.6	71.6
遊んだ後の片付けをする	100.0	98.1	43.9	52.3	1.3	0.3	1.0	44.4
人の物と自分の物を区別する	100.0	84.7	65.5	18.0	14.4	10.1	3.8	75.8
人に乱暴しない	100.0	91.8	67.1	23.2	7.4	6.7	0.5	74.1
道路に出るときは必ず右左をみる	100.0	89.0	42.2	45.3	10.3	0.8	8.9	43.1
知らない人にはついて行かない	100.0	80.3	61.4	15.9	19.0	6.9	10.7	68.5
公共の場(バス・電車、病院等)では騒がない	100.0	95.9	52.9	41.4	3.4	1.6	1.6	54.7

注:1)第4回調査の回答を得た者(総数41,557)を集計。

2)総数には各項目の「不詳」を含む。

3)「(再掲)身につけている」には、しつけの有無の「不詳」を含む。

(3)悪いことをしたときの対応

しかり方は「言葉でいけない理由を説明する」が多い。

悪いことをしたときの対応は、「言葉でいけない理由を説明する」では、「よくする」が81.8%と多く、「理由を説明しないで言葉で「だめ」、「いけない」としかる」、「おしりをたたくなどの行為をする」では、「ときどきする」がそれぞれ65.7%、66.7%と多くなっている(表7)。

表7 性別にみた悪いことをしたときの対応

(単位:%)

	総数	言葉でいけない理由を説明する			理由を説明しないで言葉で「だめ」、「いけない」としかる			おしりをたたくなどの行為をする			子どものしたことを無視して悪いことに気づかせる			外に出す・押入れなどに閉じ込める		
		よくする	ときどきする	まったくしない	よくする	ときどきする	まったくしない	よくする	ときどきする	まったくしない	よくする	ときどきする	まったくしない	よくする	ときどきする	まったくしない
総数	100.0	81.8	17.7	0.2	21.0	65.7	12.2	9.8	66.7	22.6	1.4	32.0	64.7	0.6	22.3	75.9
男児	100.0	81.7	17.7	0.2	21.7	65.5	11.6	11.5	68.9	18.7	1.5	31.8	64.7	0.8	25.2	72.7
女児	100.0	81.8	17.7	0.2	20.1	65.9	12.9	8.0	64.3	26.8	1.3	32.2	64.7	0.4	19.3	79.3

注:1)第4回調査の回答を得た者(総数 41,557)を集計。

2)総数には各項目の「不詳」を含む。

3 子どもの状況

(1) 就寝時間・起床時間

「午後9時台」に寝て「午前7時台」に起きる子は25.9%。

睡眠時間は「10時間台」が多い。

就寝時間と起床時間の組合せでみると、「午後9時台」に寝て「午前7時台」に起きる子が25.9%と最も多く、就寝時間と起床時間の組合せから算出した睡眠時間は、「10時間台」が41.9%で最も多い(表8、図5)。

表8 子どもの就寝時間・起床時間

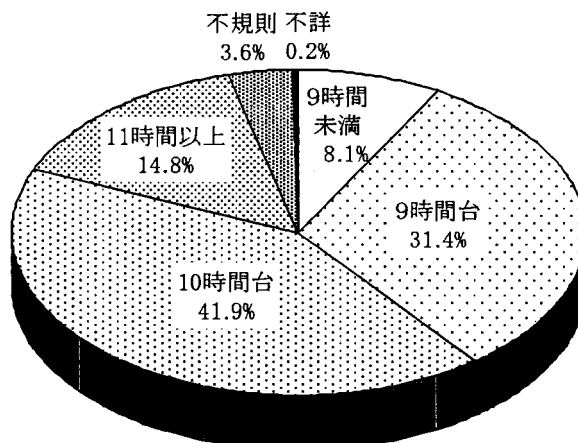
(単位:%)

	就寝時間						
	総数	午後8時前	午後8時台	午後9時台	午後10時台	午後11時以降	不規則
総数	100.0	2.1	13.8	43.9	29.6	7.4	2.9
起床時間							
午前6時前	1.6	0.3	0.6	0.6	0.1	0.0	0.0
午前6時台	21.8	1.1	6.0	11.7	2.8	0.1	0.1
午前7時台	52.1	0.6	6.7	25.9	16.3	1.7	0.8
午前8時台	18.3	0.0	0.6	5.4	8.9	2.8	0.6
午前9時以降	4.3	0.0	0.0	0.3	1.3	2.4	0.2
不規則	1.8	-	0.0	0.1	0.3	0.3	1.1

注:1)第4回調査の回答を得た者(総数 41,557)を集計。

2)総数には各項目の「不詳」を含む。

図5 子どもの睡眠時間



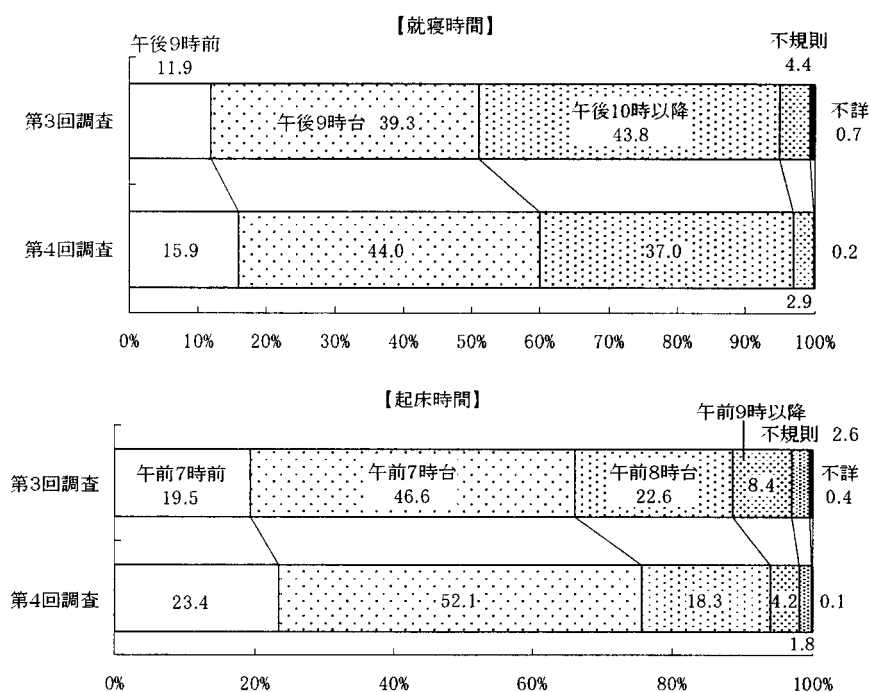
注:1)第4回調査の回答を得た者(総数 41,557)を集計。

2)睡眠時間は、就寝時間と起床時間の組合せから算出した。

就寝時間、起床時間も前回より早くなっている。

就寝時間と起床時間を第4回調査（3歳6ヵ月）と第3回調査（2歳6ヵ月）で比較すると、「午後10時以降」に寝る子が43.8%から37.0%に減り、「午前7時前」に起きる子が19.5%から23.4%に増えるなど、就寝時間、起床時間も早くなっている（図6）。

図6 就寝時間・起床時間の変化



注：第3回調査と第4回調査の回答を得た者（総数 40,616）を集計。

母の労働時間が長くなるほど、午後10時以降に寝る子の割合が高くなっている。

母の1週間の労働時間別に子の就寝時間をみると、午後10時以降に寝る子の割合は、母の労働時間が「20時間未満」が35.5%、「40時間未満」が41.2%、「60時間未満」が43.9%、「60時間以上」が49.3%となっており、労働時間が長いほど、割合が高くなっている（表9）。

表9 母・父の1週間の労働時間別にみた子の就寝時間

	総数	就寝時間					不規則	(再掲) 午後10時以降
		午後9時前	午後9時台	午後10時台	午後11時以降			
母の1週間の労働時間								
総数	(100.0)	100.0	15.9	43.9	29.6	7.4	2.9	37.0
有職	(42.2)	100.0	10.5	46.5	34.3	6.4	2.1	40.7
労働時間あり	(39.2)	100.0	10.6	46.3	34.4	6.3	2.1	40.7
20時間未満	(9.8)	100.0	16.4	45.5	29.5	6.0	2.5	35.5
40時間未満	(17.3)	100.0	10.1	46.5	35.1	6.1	2.0	41.2
60時間未満	(11.3)	100.0	6.6	47.4	37.3	6.6	1.9	43.9
60時間以上	(0.8)	100.0	8.0	37.4	37.7	11.6	4.7	49.3
無職	(56.7)	100.0	19.9	42.0	26.1	8.2	3.5	34.3
父の1週間の労働時間								
総数	(100.0)	100.0	16.1	44.0	29.4	7.4	2.9	36.8
有職	(98.0)	100.0	16.2	44.0	29.4	7.3	2.8	36.8
労働時間あり	(93.8)	100.0	16.0	44.0	29.5	7.4	2.8	36.9
20時間未満	(1.7)	100.0	15.2	41.1	28.5	9.5	5.4	38.0
40時間未満	(7.5)	100.0	13.9	45.2	31.6	6.4	2.8	38.0
60時間未満	(57.9)	100.0	15.1	44.6	30.5	7.0	2.5	37.5
60時間以上	(26.7)	100.0	18.7	42.6	26.8	8.4	3.3	35.2
無職	(1.1)	100.0	11.4	39.1	32.0	10.9	6.6	42.9

注:1)第4回調査の回答を得た、母と同居している者(総数 41,393)又は父と同居している者(総数 39,592)を集計。

2)総数には各項目の「不詳」を含む。また、「有職」には「労働時間なし」、「労働時間不詳」を含む。

(2) 食事のようすで心配なこと

食事のようすで「心配なことがある」は、80.3%。

「朝食を食べないことがある」の割合は、兄弟がいない子や、就寝時間が遅い子で高い。

食事のようすで「心配なことがある」は、80.3%で、男児では女兒に比べて「好き嫌いが多い」、「よく噛まないで食べる」及び「落ち着いて食べない（たとえば、遊びながら食べる）」の割合が高い。きょうだい構成別にみると、「兄弟のみ」、「兄弟姉妹あり」の方が心配なことがある割合が低い。

「朝食を食べないことがある」は、12.7%であるが、「兄弟のみ」、「兄弟姉妹あり」や「第2回調査から9時前」、「第2回調査から9時台」に就寝する場合で1割以下と低く、「ひとり」、「弟妹のみ」や「第2回調査から10時以降」に就寝する場合に高い。(表10)

表10 性・きょうだい構成・就寝時間別にみた
食事のようすで心配なこと（複数回答）

	総数	心配な ことがある	食事のようすで心配なこと(複数回答)							特に心配な ことはない
			食が細い	食べる量に むらがある	好き嫌いが 多い	よく噛ま ないで 食べる	落ち着いて 食べない (たとえば、 遊びながら 食べる)	朝食を 食べない ことがある	その他	
総数	100.0	80.3	13.3	43.7	27.4	12.3	44.0	12.7	7.1	19.4
性										
男児	100.0	81.7	12.7	44.0	29.4	14.4	46.9	12.3	6.9	18.1
女兒	100.0	78.8	14.0	43.4	25.2	9.9	40.8	13.2	7.5	20.9
きょうだい構成										
ひとり	100.0	84.1	15.1	45.0	28.7	14.5	50.1	17.1	7.4	15.6
弟妹のみ	100.0	84.7	18.1	47.0	29.9	11.9	46.8	15.7	8.6	15.0
兄弟のみ	100.0	76.4	10.1	41.4	25.6	11.3	40.0	9.1	6.2	23.3
兄弟姉妹あり	100.0	76.5	11.1	42.1	24.3	11.9	38.5	9.7	7.3	23.3
就寝時間										
第2回調査から9時前	100.0	69.0	7.9	34.2	23.3	12.0	30.7	4.1	7.1	30.8
第2回調査から9時台	100.0	77.3	10.9	41.0	24.1	12.5	40.8	7.5	7.1	22.5
第2回調査から10時以降	100.0	85.2	16.1	46.5	30.0	12.1	50.4	19.5	6.9	14.6

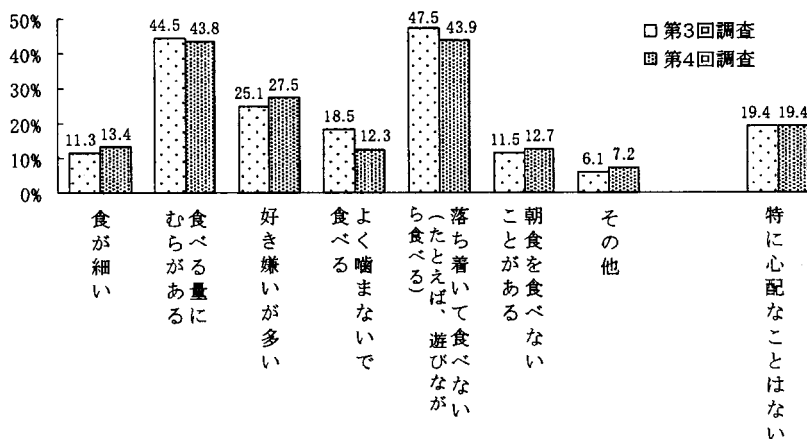
(単位:%)

注: 1) 総数、性・きょうだい構成は第4回調査の回答を得た者(総数 41,557)を、就寝時間は、第2回調査から第4回調査まで回答を得た者(総数 39,838)から集計。
2) 総数には各項目の「不詳」を含む。

「食が細い」、「好き嫌いが多い」及び「朝食を食べないことがある」が前回より増えている。

食事のようすで心配なことを第3回調査と比較すると、「食べる量にむらがある」、「よく噛まないで食べる」及び「落ち着いて食べない（たとえば、遊びながら食べる）」は減り、「食が細い」、「好き嫌いが多い」及び「朝食を食べないことがある」が増えている(図7)。

図7 食事のようすで心配なこと（複数回答）の変化



注: 第3回調査と第4回調査の回答を得た者(総数 40,616)を集計。

(3) 病気やけが

う歯〔むし歯〕で医療機関にかかる割合が前回より増えている。

この1年間に病院や診療所にかかった病気やけがは「かぜ、咽頭炎、扁桃（腺）炎、気管支炎、肺炎」が77.9%と最も多いが、第3回調査よりは少なくなった。前回18.0%であった「胃腸炎など消化器系の病気、下痢、腹痛、便秘などの症状」も13.7%と少なくなり、一方「う歯〔むし歯〕」は、前回の7.0%から17.9%と増えている。（表11）

表11 1年間に病院や診療所にかかった主な病気やけが（複数回答）及び入院の変化

	(単位:%)	
	第4回調査	第3回調査
総数	100.0	100.0
病院や診療所などにかかった病気やけががある (再掲)	93.5	93.7
かぜ、咽頭炎、扁桃(腺)炎、気管支炎、肺炎	77.9	81.7
湿疹、アトピー性皮膚炎	18.6	15.9
う歯〔むし歯〕	17.9	7.0
中耳炎、外耳炎	14.1	13.3
水痘〔水ぼうそう〕	13.8	14.8
胃腸炎など消化器系の病気、下痢、腹痛、便秘などの症状	13.7	18.0
インフルエンザ	9.5	13.9
伝染性膿痂疹〔とびひ〕	8.9	7.2
入院あり	6.9	9.4

注：第3回調査と第4回調査の回答を得た者（総数 40,616）を集計。

(4) 子どもどうしの遊び

きょうだいがいる子はきょうだいと遊ぶことが多く、一人っ子は友達と遊ぶことが多い。

子どもどうしの遊びのようすは、「兄弟姉妹と遊ぶ」が37.0%で最も多く、兄弟がいる（「兄弟のみ」、「兄弟姉妹あり」）場合には半数を超えている。ひとりの場合では「友達と遊ぶ」（41.8%）が最も多い。主な保育パターン別にみると、「2歳以前から保育士等」、「当初父母、3歳から保育士等」及び「当初父母、3歳から幼稚園の先生」ではひとりで遊ぶ割合が低い。（表12）

表12 性・きょうだい構成・主な保育パターン別にみた子どもどうしの遊びのようす

	(単位:%)							
	総数	ひとりで遊ぶ	兄弟姉妹と遊ぶ	友達と遊ぶ	兄弟姉妹と友達と一緒に遊ぶ	決まった友達に限らず集団で遊ぶ	その他	わからない
総数	100.0	14.6	37.0	19.5	15.5	6.7	5.7	0.9
性								
男児	100.0	15.3	37.8	18.3	15.1	6.8	5.9	1.0
女児	100.0	13.8	36.2	20.8	16.1	6.7	5.5	0.9
きょうだい構成								
ひとり	100.0	33.3	0.0	41.8	0.0	11.9	11.1	1.9
姉妹のみ	100.0	16.4	32.5	21.4	16.4	6.5	5.8	0.9
兄弟のみ	100.0	5.3	55.6	8.5	22.1	4.7	3.3	0.5
兄弟姉妹あり	100.0	1.9	63.1	5.8	24.6	2.4	1.9	0.3
主な保育パターン								
父母のみ	100.0	18.3	42.7	15.0	15.0	3.3	5.3	0.4
2歳以前から保育士等	100.0	6.8	26.2	30.8	15.9	13.6	5.2	1.6
当初父母、3歳から保育士等	100.0	6.8	26.9	27.2	19.6	11.7	6.2	1.6
当初父母、3歳から幼稚園の先生	100.0	9.7	33.9	21.5	21.9	8.0	4.1	0.7

注：1)総数、性、きょうだい構成は第4回調査の回答を得た者（総数 41,557）を、主な保育パターンは、第1回調査から第4回調査まで回答を得た者（総数 39,838）から集計。

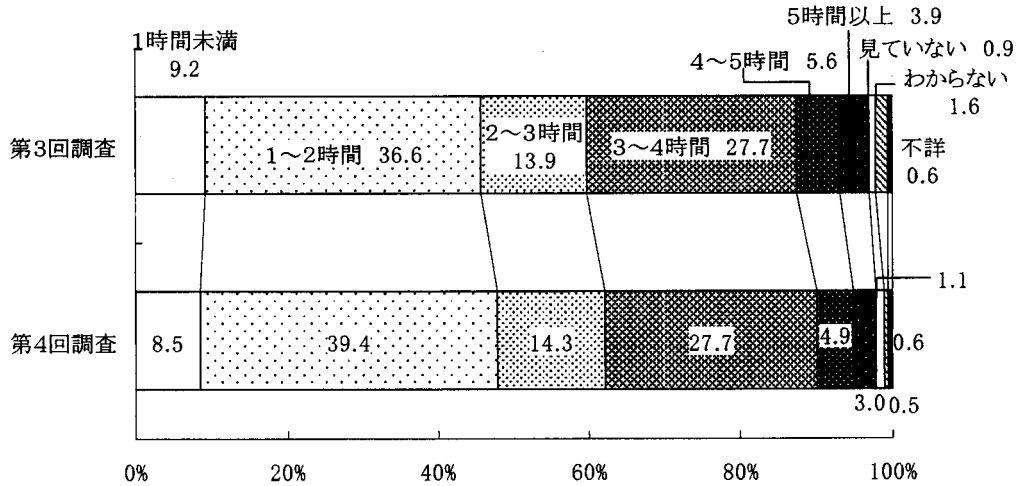
2)総数には各項目の「不詳」を含む。

(5)テレビ・コンピュータゲーム

テレビを見る時間は、「1～2時間」が最も多い。

テレビを見る時間は第3回調査とあまり変わっておらず、「1～2時間」が39.4%と最も多くなっている(図8)。

図8 テレビを見る時間の変化

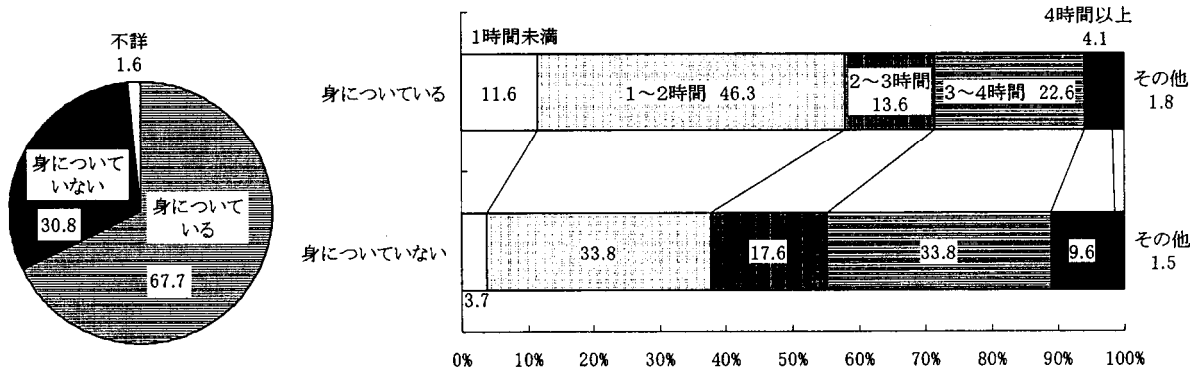


注: 第3回調査と第4回調査の回答を得た者(総数 40,616)を集計。

テレビに関するしつけが「身につけていない」では、テレビを見る時間が長い子の割合が多い。

「テレビやコンピュータゲームをする時間は決めている」の「しつけをした」、「しつけをしている」者について、子どもの身につけているか否か別にテレビを見る時間をみると、身につけている場合は「1～2時間」(46.3%)が最も多く、2時間未満が半数以上となっている。また、4時間以上では、「身につけている」は4.1%であるが、「身につけていない」では9.6%と高い。(図9)

図9 テレビに関するしつけが身につけているか否か別にみたテレビを見る時間



注: 1) 第4回調査の回答を得た者のうち、「テレビやコンピュータゲームをする時間は決めている」かについて「しつけをした」、「しつけをしている」と回答した者(総数 20,617)を集計。

2) 「その他」は、テレビを「見ていない」、テレビを見る時間が「わからない」、「不詳」である。

コンピュータゲームをしない子の割合は 85.0%。

テレビゲームや携帯型ゲームなどのコンピュータゲームは「しない」が 85.0%で、女兒や兄弟がいな（「ひとり」、「弟妹のみ」）場合に「しない」割合が高い。コンピュータゲームをする時間は、「1時間未満」が最も多い。（表 13）

表 13 性・きょうだい構成別にみたコンピュータゲームをする時間

	総数	しない	する	コンピュータゲームをする時間				
				1時間未満	1～2時間	2～3時間	3時間以上	わからない
				(単位:%)				
総数	100.0	85.0	14.5	10.0	3.5	0.5	0.3	0.2
性								
男児	100.0	82.1	17.5	11.4	4.8	0.7	0.4	0.2
女児	100.0	88.2	11.3	8.5	2.2	0.3	0.1	0.2
きょうだい構成								
ひとり	100.0	88.2	11.1	7.5	2.9	0.4	0.2	0.2
弟妹のみ	100.0	90.6	9.0	6.1	2.1	0.4	0.3	0.1
兄弟のみ	100.0	80.2	19.4	13.7	4.6	0.6	0.3	0.2
兄弟姉妹あり	100.0	84.6	15.0	9.4	4.4	0.6	0.3	0.3

注: 1) 第4回調査の回答を得た者(総数 41,557)を集計。

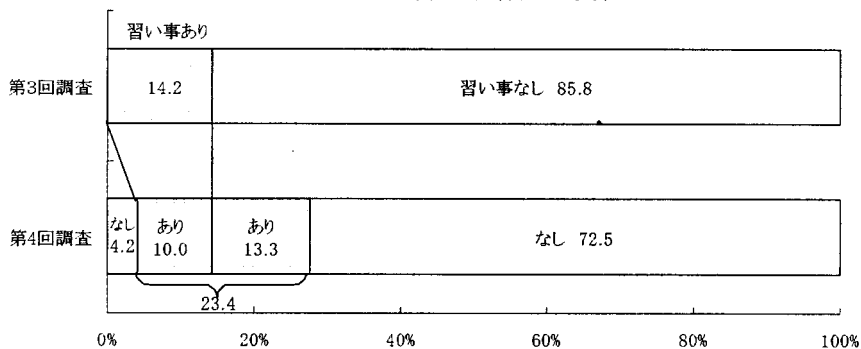
2) 総数には各項目の「不詳」を含む。

(6) 習い事

習い事をしている子は 23.4%で、「水泳」と「英語」が多い。

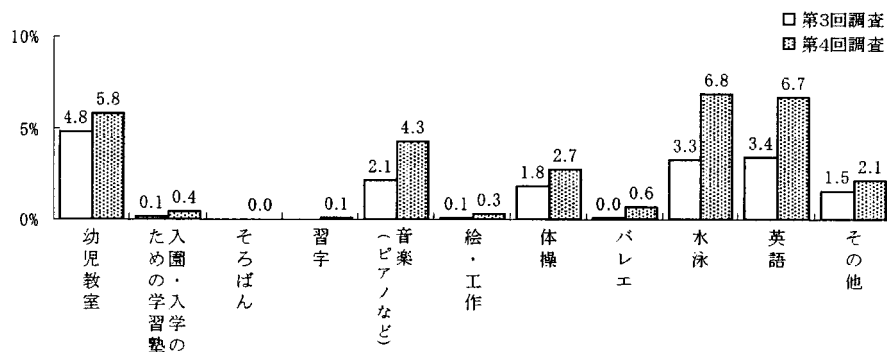
習い事について、第3回調査から「習い事あり」は 10.0%、第4回調査から「習い事あり」は 13.3%で、前回の 14.2%から 23.4%に増え、「水泳」が 6.8%、「英語」が 6.7%となっている。（図 10、11）

図 10 習い事有無の変化



注: 習い事有無の「不詳」を除く、第3回調査と第4回調査の回答を得た者(総数 40,000)を集計。

図 11 習い事の種類 (複数回答)



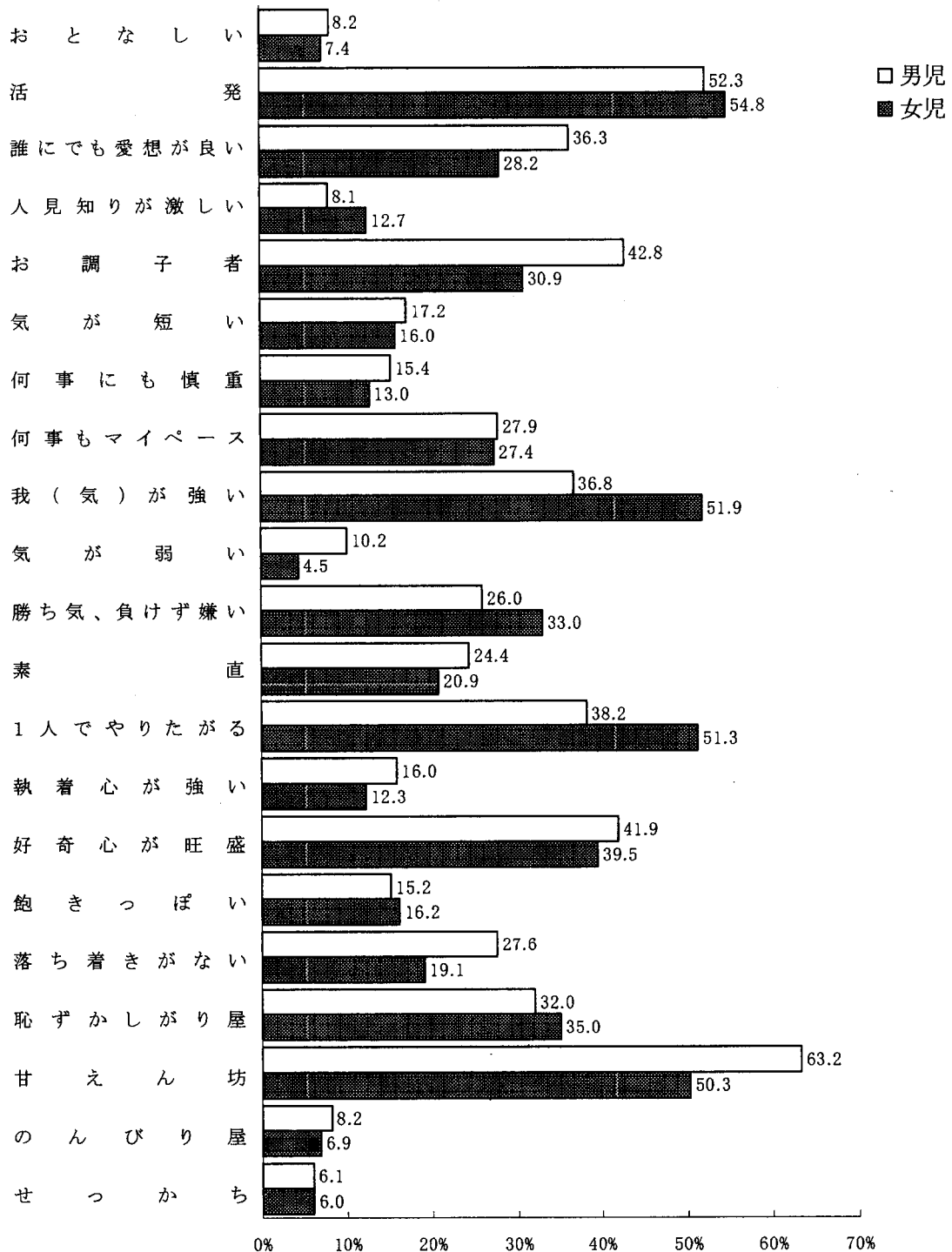
注: 習い事有無の「不詳」を除く、第3回調査と第4回調査の回答を得た者(総数 40,000)を集計。

(7) 性格

男児は「甘えん坊」、女児は「活発」の割合が多い。

性格は、男児では「甘えん坊」(63.2%)、「活発」(52.3%)が、女児では「活発」(54.8%)、「我(気)が強い」(51.9%)、「1人でやりたがる」(51.3%)及び「甘えん坊」(50.3%)が多い(図12)。

図12 性別にみた子どもの性格(複数回答)



注:1)第4回調査の回答を得た者(総数 41,557)を集計。
2)総数には性格「その他」、「わからない」及び「不詳」を含む。

「活発」は兄弟がいる子、「何事にも慎重」は兄弟がいない子に割合が高い。

「甘えん坊」の割合は、「兄弟のみ」で高く、「弟妹のみ」で低い。

きょうだい構成別に性格をみると、「活発」は、「兄弟のみ」、「兄弟姉妹あり」で割合が高く、「何事にも慎重」は、「ひとり」、「弟妹のみ」で高い。「甘えん坊」は、「兄弟のみ」で高く、「弟妹のみ」で低い。(表 14)

表 14 きょうだい構成別にみた子どもの性格 (複数回答)

(単位:%)

	男児				女児			
	ひとり	弟妹のみ	兄弟のみ	兄弟姉妹あり	ひとり	弟妹のみ	兄弟のみ	兄弟姉妹あり
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
おとなしい	9.4	10.8	6.3	7.4	9.3	9.0	5.4	6.7
活発	49.7	47.6	56.1	53.0	53.6	52.7	56.7	54.6
誰にでも愛想がよい	37.9	34.3	36.9	35.0	29.0	27.5	28.0	28.0
人見知りが多い	8.7	8.3	8.0	6.6	13.4	13.1	12.1	13.4
お調子者	43.3	44.6	41.7	41.6	32.2	33.2	29.1	29.5
気が短い	21.0	18.7	15.2	11.6	20.3	18.9	12.7	11.2
何事にも慎重	21.3	22.9	9.1	10.0	18.7	19.8	6.9	7.3
何事もマイペース	28.8	25.9	27.6	34.2	28.1	25.8	26.9	34.4
我(気)が強い	38.6	28.8	41.0	32.7	49.8	44.8	57.0	52.9
気が弱い	12.0	16.8	6.1	7.4	5.8	8.3	2.0	2.2
勝ち気、負けず嫌い	25.3	20.2	29.8	25.0	31.8	27.8	36.5	34.3
素直	26.1	28.3	21.4	23.5	23.7	24.6	17.4	19.9
1人でやりたがる	38.3	35.3	40.1	36.8	49.5	46.8	55.1	49.5
執着心が高い	17.5	17.9	14.4	15.2	14.0	14.7	10.3	10.7
好奇心が旺盛	44.2	41.5	41.6	37.8	43.7	39.9	37.8	32.9
飽きっぽい	21.2	21.8	9.3	10.4	23.3	22.4	9.4	10.8
落ち着きがない	34.3	33.7	21.4	23.2	25.4	23.9	13.2	16.8
恥ずかしがり屋	32.6	36.2	29.4	32.2	35.0	37.9	33.4	34.5
甘えん坊	63.6	56.0	67.4	60.7	51.8	43.4	53.4	49.1
のんびり屋	8.7	11.3	5.9	10.1	7.9	9.5	4.7	8.2
せっかち	8.8	7.4	4.2	4.2	8.1	7.7	4.1	3.8
その他	4.4	5.0	2.9	5.1	4.5	5.2	2.8	6.3
わからない	0.8	0.8	0.9	0.8	0.9	0.5	1.1	1.4

注:1)第4回調査の回答を得た者(総数 41,557)を集計。

2)総数には各項目の「不詳」を含む。